

ご挨拶

水桜会会長 内田 暖(S45 高)

日頃は、水桜会活動にご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。

現在、複数の団体(水泳部を含む)が使用している古いプールが抱えている問題点は多数あります。まず、屋外プールであるがためにボイラー設備を有してはいるものの通年使用することはできません。天気に左右されるため、気温の高い日にはプールの水温が高くなりすぎることであります。

その上、排水装置の決定的な故障が発覚いたしました。排水装置が使えず水中ポンプでの水抜きを余儀なくされている危機的状況にあります。修理にはかなりの費用がかかり、施設課は授業で使用していないプールの修繕に対しては好意的ではありません。それでもなお違う箇所でもプールの老朽化が進んでおり、近い将来使用不能になってしまうでしょう。総合体育館の建設を待つてはられない状況になってしまっていることを、ご理解いただきたいです。

水球監督と複数回の学校側との現状打開の陳情の折に得た情報で、男子部の中高プールがやはり老朽化で再建設する計画があると聞き、競泳にも水球にも好都合な水深 2M 以上のプールを建設してもらえよう働きかけを始めたところです。水球監督の思い入れもあり、水球と競泳両方できるプールを提案するのは簡単なことではありません。個人的意見ですが、これが実現すると一貫性の学校の良さが課外活動を通じて築き上げられ、授業でも水泳がより盛んにおこなわれるようになり、水泳そのものの底辺が広がり、高等科からの大学入学者が水泳部に入部する可能性が広がるものと考えました。

しかし、顧問の先生と高等科長にこの申し入れを行った結果は、「授業では泳げない生徒もいるので、背の立たないプールは考えられない、現状は危険回避の観点から飛び込みすら禁止している状態で、大学生のために、水球のために、深いプールを建設してほしいということは承知しかねる。」と。

何らかの他の方策を考えるしかない状況ですが、壁にぶち当たった感があります。具体的な構想も全くありませんが、何とか打開策を見つけるしかありません。それまで水泳部の存続と発展のため、今まで以上の皆様のご協力をお願いする次第です。下記オンライン総会もぜひご参加ください。

2023 年度 総会のご案内(オンライン開催) ※詳細は別紙お知らせをご確認ください。

2023 年度は「オール学習院の集い」が 3 年ぶりに開催されますが、コロナ感染防止対策の為人数の規制があり、残念ながら皆様と対面での総会を開催できません。昨年同様オンライン開催とし、オンラインでの利点を活かし充実した総会になるよう努めて参ります。

ご都合のつく方は是非ご参加いただき、忌憚のないご意見をお願いいたします。

日時 : 2023 年 4 月 8 日(土) 18:00~ (Zoom) 水桜会事務局 渡邊 マリ (S48 女高)

2022 年度 五部対抗水泳大会 報告 ※2023 年度詳細については、夏号にてお知らせ予定。

2022 年 9 月 10 日、大学プールにて 3 年振りに五部対抗が行われました。

快晴に恵まれ、空とプールの青さが見事なコントラストを描く気持ち良い五部対抗日和となりました。

プールサイドでの飲食は出来ずに短時間での開催でしたが、現役、男子部、OB(女子部はあいにく欠場)による FR、MR、30 秒レース等で盛り上がり、水球の試合も白熱し、現役マネージャーのきびきびとしたサポートもあり密度の濃い、良い会となりました。実際に同じプールで泳ぐことで、久しぶりに顔の見える交流が出来、現役と OBOG の距離が少し近づいたのではないかと嬉しく思いました。

2023 年度は 8 月 27 日(日)に開催予定です、より多くの皆様のご参加をお待ちしております。

内田 圭子 (H05 大 sw)

水桜会の情報発信（公式 LINE アカウント開設）について

水桜会活動の活性化に向けて、現在取り組む情報発信の進め方についてご説明させていただきます。

理事の年齢層の上昇や、会員の減少という水桜会の課題がある中で、卒業間もない若い世代との接点を増やす事が重要と考えております。その為、毎日触れるウェブでの情報発信が最適と考え、公式 LINE アカウントを開設致しました。五部対抗や総会の開催案内や、現役の活動情報等を発信する事で、会員がより水桜会を身近に感じられる仕組みを目指しています。

皆様のご意見を取り入れながら、継続してより良い現役支援、水桜会活動に向け取り組んでいきたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

右記 QR コードから簡単に登録頂けますので、是非ご登録下さい。



橋本和樹 (R1 大 sw)・脇野 紘 (R1 大 sw)・細越 賢 (R2 大 po)

大学水球部門

現在男子プレーヤー10人(3年2名、2年3名、1年5名)、女子マネージャー8人と、プレーヤーが大変少人数です。夏は殆ど午前午後の二部練を行い、10月の関東大学交流戦(基本は2部の試合だが、昨年は1部の慶応、23年度からリーグ戦参戦の千葉大もオープン参加)では2部の中、成蹊、順天堂、国際武道という経験者揃いのチームに次ぎ4位となりました。水球を始めたばかりの1年生も参加し上出来の結果でした。交流戦後はインカレ出場を目標に11月一杯まで目白プールで練習、12月以降は筑波、慶応、日大、早稲田など1部強豪校や2部の東大、上智の練習に参加し向上を図っています。

今リーグ戦は5月6、7日頃からスタート予定。上位3校の一角を崩し、2部2位となりインカレ出場するのは容易ではありません。厳しい練習を積み重ね、更にメンタル面、チームワークの一層の向上が大切。2月の試験休みは筑波、慶応等の練習に参加し、3月上旬からは目白プールでの練習をスタートします。合宿は、3月13日から1週間、ゴールデンウィーク中1週間、目白にて実施致します。

コロナ禍も一段落し、リーグ戦は有観客試合とすることで決定致しました。OBの皆様の応援は現役への励みになります。ぜひお誘い合わせの上お越し下さい。(観戦人数の制限がありますので事前にご連絡下さい。)あわせて、練習・合宿の応援も是非お願い申し上げます。

水球部門監督 辻井 敏博 (S51 大 po)

大学競泳部門

本年も冬季期間の練習は男子中高等科、ルネサンス早稲田のプールをお借りして行っており、森本先生をはじめ、関係者の皆様には日頃の感謝の気持ちを込めて、厚く御礼申し上げます。

また、急なことではありましたが合同練習を受け入れてくださった大学の方々にもお礼申し上げます。

我々競泳部門は今年の関東学生選手権では新2部で競い合います。また、場所は東京オリンピック会場となった東京アクアティクスセンターとなります。昨年の素晴らしい結果と新たなステージ、新たな場所での試合に部員たちのモチベーションも相当に高まっています。

今の現役選手は高校時代からコロナ禍で練習を継続してきており、過酷な状況にめげなかった経験から「新たな舞台」に対するメンタル面が強く、精一杯力を発揮してくれることでしょう。この一年で学生達のメニュー作成や環境作りの上達がはっきりとわかる結果でもあります。本来1年かけ完成させるトレーニングを、選手の状態を見て臨機応変にメニューの組み立てを行える様になっています。

8月の関東学生選手権はもちろんのこと3、5、6月にもレースがある為、これからの練習はより一層レースに向けたものになります。選手達の結果に興味を持っていただければ幸いです。夏の終わりに満足の笑みを浮かべる選手を願い・応援いただければと思います。

競泳部門コーチ 村田 陽甫 (H26 大 sw)

男子部水泳部

水桜会の皆様には、日頃より中・高等科水泳部にご支援くださり感謝申し上げます。今年度の中等科は初心者が大半を占めていた中で三役を中心に部員が各々の役割を自覚し、行動したことで円滑に練習を進めることができました。特に、8月16日から18日にかけて中高等科プールで合宿に代わる強化練習を行いました。コロナ禍になって以降合宿を行えなかったのが部員にとってはコーチ付きで練習するという貴重な経験となりました。部活の目標である附属戦に向かって部員一同毎日気合の入った練習をすることができました。結果は負けてしまいましたが、多くの収穫を得た試合でした。

高等科では、コロナの動向と共に大会の制限が緩和されるようになり、以前より大会に出場できるようになりました。泊まりでの合宿はできなかったものの、練習内容を再度部員で見直してメニュー作成者の交代制や筋トレの強化などの改革を行い、弱点である持久力を重点的に練習しました。高等科は中等科に比べて少人数なので充実した練習ができ、部員も積極的に練習に参加しています。出場した大会では夏の強化練習の成果が現れ、各々自己ベストを更新する事ができました。

現在はオフシーズンですが、中等科は次の対抗戦に向けて、高等科は直近の大会や附属戦に向けて練習に励んでおります。水桜会の皆様には、今後も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

男子部コーチ 齋藤 快 (大学競泳)

女子部水泳部

2022年夏季の活動です。7/20-22、高校関東大会が千葉国際水泳場で開催、高三1名が、200mIM 決勝10位(インハイ標準突破)、400mIM 決勝3位で念願の2種目でのインハイ出場を決めました！7/23、24、都中学は制限タイムが厳しく6名の出場。中三1名が200mFr 決勝4位、400mFr タイム 決勝5位で念願の全国大会出場を決めました！8/5-10は、夏季強化練習を現環境下でも工夫し、朝夕1時間ずつ延ばして五日間実施。8/15-18は高知くろしおアリーナでのインターハイに高三1名が出場。初日200mIMは決勝進出ならず。気持ちを切り替えて臨んだ最終日400mIMは決勝3位。4位との0秒13差を制しての銅メダルです！同時期の8/17-18、高等科は辰巳での十六校対抗水上競技大会へ出場。高三2名も出場(高三マネージャー1名も帯同)。ほぼ全員が自己ベスト更新、A、B決勝へ多数進出し、過去最高順位の総合4位となりました！

運営委員会、役員をお手伝い頂きました女子部OGの皆様、ありがとうございました。(辰巳国際水泳場は2022年度でプールとしては閉館。辰巳での最後の十六校となりました。)8/21の新宿区民大会は、中二、三計6名が出場。全種目1位で総合優勝しました。

皆様には引き続きご支援の程、よろしくお願い致します。

女子部コーチ 時谷 一滋 (S61高男)

会員だより ※OB・OGからのメッセージを紹介します。

木村 淳一 (S48高男)

2022年五部対抗に参加しようと思ったのは、大学水球チーム監督で一年先輩、辻井敏博さん、現役諸君に、大学水球チームのロゴ入りTシャツ、スウェットシャツを寄付した江村茂明さんに誘われたからです。目白のプールが現存している間にひと泳ぎをしようと参加しました。目白のプールで競泳として泳いだのは、50年前に、昭和48年の主将として、リレーに出たのが最後でした。

五部対抗リレーでは、若いOBに混ざって泳がせて頂きましたが、泳いだ後に過呼吸になりプールサイドにしがみついて呼吸を整えている間に、昔を思い出しました。

写真で優勝カップを持っているのが自分で、隣に元監督永田有平、現役当時フローティングの柳原崇仁（彼からのパスは絶妙でした）、元監督小谷守弘です。二列目には、現理事の渡邊マリさん石川由美子さんがいます。この頃女子部生だった妻の(草加)緑に出会い、11年後に結婚しました。

当日参加された方は、中等科時代のコーチだった総監督の内田ダンちゃん、当時も颯爽として、三菱の幌無しジープで、プールサイドに乗り付けていました。村田さんも、よくプールで、バックを教えてくださいました。今年は、もっと色々な方とお会いしたいと思います。



<50年前の高等科附属戦 開会式>

木村(草加) 緑 (S57 大 sw)

昨年久々に訪れた目白プールは、賑やかな歓声と沢山の現役の笑顔に包まれ、青々としたプールに。女子部生の頃は目白のプールで泳ぐのは附属戦と五部対抗の特別の時でした。プールの底が暗くて見えにくく、ターンをするとぬるっと足が滑ったものです。附属戦では OB・OGの方が応援に駆けつけてくれ、五部対抗では一緒に水球を楽しみました。やがて大学水泳部に入り、毎年春にゴシゴシとデッキブラシでプールを磨き、水入れをしてシーズンが始まりました。カルキを入れたり、pHを測ったり、お風呂に入ったり。大学から始めたシンクロの練習にも、目白の深いプールは最適でした。夏の合宿ではカルキで金色に脱色した髪を揺らしてゴム草履で正門から先にあるゴム会館※に出入りしていると、怪訝な顔で門衛さんに見られたものです。そうした思い出の詰まった目白のプールが今もきれいに管理されこうして使われているのは、代々の学生や OB・OG、そして学習院が一生懸命に繋げてきてくれた結果でしょう。立派になったプールを見て、そんな感謝の想いに浸りました。

五部対抗は、そんな目白のプールを舞台とした水泳部の歴史を繋ぐいい機会です。また次の夏の再会を楽しみにしています。(※当時、ゴム産業会館＝「ゴム館」を宿泊所として合宿を実施。)

物故者(敬称略)

山口(中芝)雅美(H02 大 sw)2022. 8. 17

ご冥福をお祈り申し上げます。

年会費納入のお願い

水桜会の活動に引き続きご支援ご協力をお願いいたします。収支詳細は総会資料をご参照ください。

<2023 年度年会費納入のお願い> 男女共通 10,000 円 (大学卒業後 5 年は 5,000 円)

- 自動引落の方 : 2023 年 5 月下旬にみずほ銀行より引き落とし

- 自動引落以外の方 : 2024 年 1 月末日までに以下へ振込

みずほ銀行 店番 532 (九段支店) 普通 2134557 水桜会

ゆうちょ銀行 店番 019 (〇一九店) 当座 0654842 学習院水桜会

会計 小池 純子 (H12 大) 連絡先 : 090-7413-4382

桜友会ホームページに、「総会議事録」「水桜会だより」「現役レポート」「特別寄稿」等を掲載



こちらの QR コードよりご覧いただけます。(LINE の QR コードとは別です)

<水桜会事務局> 渡邊 マリ (S48 女高) e-mail:mrwtbn0109@md.point.ne.jp

〒145-0065 東京都大田区東雪谷 2-26-8 電話 070-5451-9148